

平成 19 年度東京都立小石川中等教育学校の適性検査問題の出題の基本方針等

1 出題の基本方針

- (1) 文章を熟読し、課題解決を図る意欲や、自己を深く見つめ、表現する力をみる。
- (2) 資料の分析をとおして、日本や世界のことについて考察する力や、考えを表現する力をみる。
- (3) 身近な事象をとおして、リーダーとしての素養をみるとともに、分析力や思考力、判断力などを生かして、課題を総合的に解決できる力をみる。

2 各適性検査問題の出題の方針、問題構成及び内容

出題の基本方針を踏まえ、以下の通り、適性検査、適性検査及び適性検査を実施する。

(1) 適性検査 (45分)

ア 出題の方針

2つの文章の要旨を的確にとらえたうえで、自分の考えを文章にまとめる力をみる検査とする。

イ 問題の構成と主な内容

- ・ 大問1問を小問2問で構成する。
- ・ 2つの文章を読み比べて、両者の要旨をとらえ、30字以上40字以内でまとめる力をみる。さらに、そのことを踏まえて、見聞きしたことや体験したことを例示しながら、自分の考えを500字程度でまとめる力をみる。

(2) 適性検査 (45分)

ア 出題の方針

資料を分析する力と、自分の考えを適切に表現する力をみる検査とする。

イ 問題の構成と主な内容

- ・ 大問1問を小問3問で構成する。
- ・ 与えられた資料を読み取るとともに、自分の考えを適切に表現する力をみる。
- ・ 外国への援助をとおして国際理解についての考えをみる。

(3) 適性検査 (45分)

ア 出題の方針

分析力や思考力、判断力などを生かして、課題を総合的に解決する力やリーダー性をみる検査とする。

イ 問題の構成と主な内容

- ・ 大問3問で構成する。
- ・ 自然科学への興味・関心の程度、表現力をみる。
- ・ 論理的な思考力、数理事象の分析力や判断力などの総合的な思考力をみる。
- ・ これまでに身につけてきた知識や経験をもとに、課題を解決する力をみる。